



学園だより



東京都社会福祉事業団

第  
54  
号

発行 東京都船形学園

令和2年2月15日発行



## ふれあひ祭

がんばろう！船形！！

寺田 涼一

10月26日、すっきりとした秋晴れの、ふれあひ祭を開催することができました。例年は5月ですが、今年度は初めての10月開催です。台風15号の被害により開催を危ぶみましたが、地域の皆様への恩返しのできる『がんばろう！船形！！』をテーマに掲げ、開催致しました。

ポップコーン、フランクフルト、焼きそば、綿あめ、くじ引き、型抜き等の模擬店を出店し、子ども達は楽しそうにお店を回っていました。メインの催しは須藤牧場から来てくれたケンケンさんによる大道芸です。子どもから大人までも惹きつける圧倒的なパフォーマンスで大盛況。最後まで楽しませていただきました。

今回、来園してくださった皆さまから一言ずつメッセージを頂き、とても素晴らしい横断幕が出来ました。ご自宅等が被災された方もいる中、足を運んで下さり感謝しております。今回無事に開催出来たのも皆様のご協力のお陰だと思っております。今後も皆様を楽しめるふれあひ祭を考えていきます。これからも、一致団結して地域の皆様と一緒に頑張っていきたいと思っております。

## 地域交流行事

お正月 締め飾り

津田 広香

12月7日、地域交流行事を行いました。

今年は、講師の方をお招きして、お正月飾り作りに挑戦。藁二束をクロスにして縛り、三つ編みにします。子ども達も挑戦しましたが、普段触ったことの無い藁に大苦戦。思うように編むことが出来ませんが職員や地域の方に手伝ってもらい、何とか藁は完成。そして、完成した物に、折り紙で作った扇子や鶴を飾り付けして、皆それぞれのお正月飾りを作ることができました。また、途中で講師の方が締め飾り

を作るデモンストラーションを披露してくださった時は、「おお〜」という歓声と拍手が起こり、子ども達も興味津々でした。とても良い体験をすることができました。そして作ったお正月飾りを玄関に飾り、良い年を迎えることができました。

賀正



## 移動動物園



大人気のうさぎ！  
ふわふわでした！



エサやりも体験！  
ちゃんと食べてくれるかな？



ポニーには乗ることも出来たよ！

令和元年12月1日、当学園に移動動物園がやって来ました。神奈川県川崎市より、お越し頂きました福田牧場の皆さま、動物たち、本当にありがとうございました。

当日は、ポニー・羊・ヤギ・ウサギ・モルモット・ヒヨコ・ニワトリなど、たくさん動物に囲まれ、子どもたちも餌をあげたり、ポニーに乗せて貰ったり、ウサギを抱っこしたり、もふもふしたりと、とても喜んでいました。職員も子どもたちの喜んでる姿をみて、癒しの時間となりました。

中河雅宏

## 10月

運動会 (こども園)  
市陸上記録会 (小学校)  
ハロウィン  
ふれあい祭



## 11月

交通安全教室 (こども園)  
バイキング



## 12月

移動動物園  
マラソン大会  
(子ども園・小学校)  
地域交流行事  
もちつき  
クリスマス会



## 1月

新春かるた大会  
お楽しみ旅行



## 2月

節分

## バイキング



11月16日、学園の体育館でバイキングを行いました。たくさんのご馳走に子ども達は大喜びです。偏った食べ方をするかと思いきや、少し野菜を食べるから、主食のラーメンやお寿司を食べる子ども達が多く、驚きでした。可愛い盛り付け方だったからでしょうか、普段あまり食べない子ども達もモリモリと嬉しそうに美味しそうに食べており、子どもも大人も楽しい時を過ごすことが出来ました。

## もちつき大会

12月26日、もちつき大会を行いました。当日は少し肌寒く怪しい雲行きでしたが、予定通り外で行うことが出来ました。大きい臼に蒸したもち米が運ばれ、杵でこねます。初めは尻込みしていた子どもたちも、こねたりついたり体験が楽しくなってきたのか、かけ声に合わせてつく姿が様になってきました。つきあがったおもちは皆の手で丸めて味つけしました。みんなで頂くつきたてのおもちはどんなご馳走より美味しく、身体と心を元気にしてくれました。



## クリスマス会



12月24日、クリスマス会を行いました。子どもたちは前々から楽しみにしており部屋をキラキラに飾り付けしたりサンタさんへ手紙を書いたりこの日に向けて準備をしていました。夕飯にはチキンやポテト等のご馳走を頂き、そしてたくさんケーキを食べ満足している子どもたち。手品や劇の出し物を披露しながらクリスマス会を大いに楽しんでいました。毎年贈って下さる卒園生の方からのクリスマスケーキも全員で美味しく頂きました。本当にありがとうございました。

## かるた大会

元旦に学園の体育館で、かるた大会を行いました。A3サイズの大きめなかるたを、チームごとに分かれて競い合いました。チーム内での声掛けや応援、年長児のフオーなど会場全体が一致団結していました。優勝したチームもそれ以外のチームも全力で楽しむことが出来たのではないのでしょうか。かるた大会が終わった後も、日本の伝統的な遊び(コマやあやとり、けん玉など)をして過ごしました。とても楽しいお正月になりました。



## 東北ボランティアに参加して

小田 恭丞

11月30日から12月1日までの2日間、「ハンズオン東京」さんが主催する「東北ボランティア活動2019」に参加させて頂きました。東日本大震災が起きた時、私は大学4年生でした。当時テレビを通して受けた衝撃は今でも鮮明に覚えています。あっという間の8年だったように感じますが、被災された方の話を聞くと、その時から時間が止まっている、二度と戻らない時間なのだとは強く痛感しました。ハンズオン東京の方々、被災時の話を聞かせて頂いた地元の方々、貴重な時間を頂きありがとうございます。

一緒に参加した児童に感想を聞いてみました!!

**職員**：参加しようと思ったきっかけは何か？

**Sさん**：自分が小さい頃に震災があっただけで覚えていないので、実際に見てどんなに大変だったか確かめたかったから。

**職員**：行ってどんなことをしたのかな？

**Sさん**：枯れ木を集めたり、畑の苗木を取ったりした。また口スズガーデンでは花を植えたり、野菜を実際に頂いた。震災の状況を実際に聞くことができた。

**職員**：参加してみてどうだった？

**Sさん**：大変だったけど東北の方が喜んでいいるなら良かった。

**職員**：最も印象に残っていることは何か？

**Sさん**：震災の実際の話を聞けたこと。津波とかが怖く感じた。

**職員**：今回の台風で被災をしてSさんも大変な思いをしたけどボランティアの方たちが来てくれてどう思う？

**Sさん**：自分のこと以外に人のために遠いところからわざわざ来てくれたことが嬉しいです。

**職員**：Sさん、貴重な話をありがとうございます!!



## ボランティアさん募集!

あなたの趣味や特技を生かしてみませんか。船形学園では、学習指導をしてくださる方、子どもたちと一緒に遊んでくださる方、行事のお手伝いをしてくださる方などの各種ボランティアを募集しています。お問い合わせ・お申し込みは船形学園支援グループ 中河まで

## 編集後記

令和2年を迎えて早1か月が過ぎました。皆様、いかがお過ごしでしょうか。

この広報誌54号では、ふれあい祭や地域交流行事など、地域の方との交流を主に記事に挙げさせていただきました。改めて、地域の方のかかわりの大切さや地域の方に支えられていることを感じました。今後も学園の運営にご理解とご協力をお願いいたします。

第54号編集委員 水野・伊藤(寛)

学園日より  
発行年月日  
編集・発行

「さざなみ」第54号  
令和2年2月15日発行  
東京都船形学園  
千葉県館山市船形1377  
電話 0470-27-2921  
ホームページ funagaku.org